

現在の駒留中はこちら！



駒留中ホームページ



響きの学び舎 世田谷区立駒留中学校

申 駒留中だより

新しいリーダーたち



後期役員・委員長認証式

🌸🌸🌸🌸🌸🌸 「あたりまえ」にとらわれない 🌸🌸🌸🌸 校長 阿部 暁

2学期が始まってから、これまで多くの行事があり、生徒たちは様々な学びを積み重ねてきました。あらためまして、保護者の皆様、ご来賓の方々にご参観いただき、温かい応援をいただいたことに感謝申し上げます。

さて、行事を通して私自身にも気づきや反省がありましたが、修学旅行ではこんなことがありました。

私は生徒たちの民泊先での活動を見るために村々を巡回していたのですが、Wi-Fi も携帯の電波も不十分で学校ホームページを更新できず、のどが渇いても商店が見当たらず、旅行会社が手配した軽自動車に揺られながら、「田舎だなあ、不便だなあ…」と、心の中でため息をつくばかりでした。

一方で、生徒たちはあっという間にその場に溶け込み、学校生活での最上級生らしい落ち着いた姿とは異なる、生き生きとした表情を見せてくれました。例えば、庭先で無心に薪を割ったり、食事の準備をしたり、磯で小さな魚やカニを追いかけてたりと、状況に合わせてしなやかに活動し、様々なことを吸収している様子でした。

そして夕暮れの海辺で、はしゃぎながら宿泊先の方を「おばあちゃん！！」と大声で呼ぶ、すっかり地元の中学生のようになった姿を見て、「何だか映画のワンシーンみたいだな」と、ちょっぴり感動する一方で、私自身は不便さに辟易し、傲慢になっていたことに気が付きました。普段は「違いを認め合おう」「多様性は力だ」などと言っているにもかかわらず、田舎の暮らしを、いつの間にか上から目線で見ていたのです。

電車が数分おきに正確に運行され、どこでもWi-Fi がつながり、飲み物が必要になれば近くで手に入る。東京ではそれが「あたりまえ」かもしれません。でも、それがどこでも「あたりまえ」とは限りません。民泊先の中には、あえて都会の「あたりまえ」を手放して移住してきた方々もいると聞きました。

自分の基準だけで物事を判断すれば、そこにある良さや、自分の知らない価値に気付くことはできません。これは人間関係も同じです。自分と違う考え方や感じ方をする人に出会ったとき、「普通はこうだ」と決めつけて

しまうことがあります。でも、自分にとっての「あたりまえ」を少し脇に置いてみると、自分にはなかった「ものの見方」に気付くこともあります。そんなことを、生徒の皆さんが活動する姿から教えられた気がします。

自分と他者との違いを認めることは、相手を尊重するだけでなく、自分の世界を広げ、自分自身の強さにもつながります。これからも生徒の皆さんは、自分の「あたりまえ」にとらわれず、様々な違いに触れながら、それぞれの可能性を広げていってほしいと思います。



北陸方面 修学旅行を終えて 第3学年主任

1日目（9月24日 福井県・民泊体験） 福井駅での出発時は緊張した表情も見られましたが、午後に民泊先を訪れると、どの家庭でも笑顔があふれ、すっかり打ち解けていました。各家庭の仕事体験や自然に触れる活動に、生徒たちは意欲的に取り組み、別れの際には涙を見せる生徒もいるほど、心に残る体験となりました。

2日目（25日 福井県立恐竜博物館見学） 広大な展示に圧倒されながらも、講義ではしおりを開いてメモを取り、真剣に学ぶ姿が見られました。学習活動として充実した時間となりました。

3日目（26日 金沢市内班別行動） 事前に計画したルートに沿って班ごとに市内を巡り、兼六園や近江市場など金沢の名所を見学しました。どの班も協力しながら行動しており、3年間の成長を感じられました。

3日間を通して大きなけがや事故もなく、全員が笑顔で帰って来られたことを何よりうれしく思います。生徒たちにとって学びと感動が詰まった修学旅行になりました。ご家庭での事前準備や送り出しなど、多くのご協力をいただき、誠にありがとうございました。





「中学生平和学習 広島平和派遣」事業を終えて

2学年主任

世田谷区では今年度から区内公立中各校から選ばれた2年生30名で、8月5日から2泊3日、広島へ行きました。到着した8月5日は、広島平和資料館の見学や平和記念公園内の碑をめぐり、被爆樹木についても学びました。8月6日の「広島原爆の日」には、8時から平和記念公園で行われる「平和祈念式典」に参列しました。その後、「全国こども平和サミット」にも参加し、全国で活動している同じ年齢の人たちの「平和」についての様々な思いを聞き、夜は元安川で行われた精霊流しの見学をしました。最終日の7日は「全国平和学習のつどい」に参加し「平和」や「命」について語り合いました。

3日間、東京では体験できない経験を積み、一人一人が学びを深めました。



参加生徒の言葉

2年生 代表生徒

私は今回、世田谷区そして駒留中学校の代表として、広島派遣に参加させていただきました。出発前は、教科書やニュースでしか知らなかった「原爆」や「平和」という言葉が、どこか遠い過去のことのように感じられていました。しかし、実際に広島に立ち、自分の目で見て、耳で聞くことで、その考えは大きく変わりました。特に心に残っているのは、平和記念資料館で見た展示と、被爆された方のお話です。8時15分で時計が止まっている時計、そして黒く焦げたお弁当箱などの遺品や写真から伝わってくる当時の悲惨さは、言葉にできないほどの衝撃でした。それと同時に、今の広島の良い街並みが、多くの人々の努力によって復興されたものであることを知り、強く胸を打たれました。

平和とは、ただ戦争がない状態のことだけではなく、周りの人を思いやり、毎日を笑顔で過ごせることなのだと気づきました。世田谷区の代表としてこの貴重な経験をさせてもらったからには、広島で学んだことや感じた命の尊さを、今度は私が家族や学校の友達、そして地域の人たちに伝えていく責任があると感じています。これからも平和の大切さを心に刻み、自分にできる一歩を踏み出していきたいです。



合唱コンクールを終えて

音楽科



日頃より本校の音楽活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。また、合唱コンクールをご観覧くださった保護者の皆様、ご協力いただいたPTAの皆様にお心より感謝申し上げます。限られた練習期間でしたが、子どもたちは情熱をもって取り組みました。

1年生は自発的にアドバイスを求めながら絆を深め、緊張を乗り越えて一生懸命歌い切りました。2年生は当初の戸惑いを乗り越え、生徒同士で引っ張り合いながら真剣な姿勢で大きな成長を見せました。3年生は時に意見をぶつけ合いながらも本気で向き合い、涙を流すほど熱い想いで素晴らしい合唱を創り上げました。この経験は今後の受験や学校生活への大きな糧となるはずです。

生徒たちが歌う楽しさを実感し、笑顔いっぱい歌えるよう、今後も指導・支援に努めてまいります。引き続き温かいご支援をよろしくお願いいたします。



チーム駒留中、大活躍！！

10月6日に行われた世田谷区中学校陸上大会では、男子総合6位をはじめ、個人でも1500M、共通200Mで1位、幅跳びで3位、8位、共通1000Mで8位に入賞するなど、素晴らしい成績を収めました。おめでとうございます！そして、学校を代表して参加してくれた選手の皆さん、お疲れさまでした！



リアルタイムの生徒・学校の様子、直近の行事予定はホームページに掲載しています。そちらもご覧ください！